

放課後等デイサービス自己評価【そら】令和5年度集計結果

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切であるか	○			・1箇所に集中しないよう分散を心掛けている ・複数の部屋で活動するよう促している
	②	職員の配置数は適切であるか	○			・基準職員2名以外に3名以上の職員で支援を行っている
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			・毎週の常勤会または月1回の全体会議で行っている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	⑥	この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公表しているか	○			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	
	⑧	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			
適切な支援の	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・利用者全員、年2回のアセスメントを行っている
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			○	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			・常勤会議で立案について意見を出し合い、プログラムを決定している
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			・外出、ゲーム、自立活動等、さまざまなプログラムを設定している
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			・室内活動、食事、外出など、支援時間によって、無理なくいろんな経験、体験ができるよう課題を設定している
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・今後さらに個別活動の時間を設けていきたい

の提供	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			・平日は常勤打合せ、全体打合せを行い、1日支援前日は全体ラインで周知している	
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			・清掃後に振り返りをしてラインで全体へ周知、送迎者は帰社後にラインにて振り返りを発信している	
	⑰	日々の支援に関しては正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			・記録の書き方について年に数回、全職員へ説明し、正しい記載をつけている	
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			・利用者1人につき、年2回のモニタリングを行っている	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○				
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○				
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○			・医療的ケアの内容が経鼻注入のため、訪問看護師の方と連携を行っている。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○		
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○		
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○		
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○		
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○				・こども部会の委員として参加
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				・日々の送迎で活動報告をして、家庭や学校の状況を聞いたりしている
㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○			・保護者からの問い合わせや質問の対応のみとなっているので、今後勉強会なども企画を検討	

保護者への説明責任等	③⑩	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言と支援をおこなっているか	○			・モニタリング面談や日々の送迎時に、悩みや困っていることがあれば相談に応じている	
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○			・昨年から保護者も参加のクリスマス会を復活 ・今後、開催を検討している
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○				・毎月の予定表、そらだよりの配布、緊急連絡はラインを使用している
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○				
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				・サイン、絵カードを活用 ・連絡帳に写真貼付し、会話ができない児童でも本日の様子を分かりやすくしている。
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○		
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○			・保護者への周知が不十分のため今後周知方法を検討
	③⑲	非常災害時の発生に備え、定期的に避難、救出その他の必要な訓練を行っているか	○				・月1回の避難訓練、年2～3回の防災センターでの訓練を行っている
	④①	虐待を防止するために、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○				・動画研修、及び年2回の社内研修を行っている
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○				・虐待研修の1つとして身体拘束について全職員での研修を行なう。 ・身体拘束を行なう場合は常勤会にて協議、決定し全職員に周知する ・常勤会の決定事項を踏まえ、保護者には事前に説明し同意を得たうえで実施する
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○		・軽度アレルギーのため保護者との情報共有で対応
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○				・ヒヤリハットが発生した場合は報告書を作成し、会議にて検証、改善策を取り決め、全職員へ周知している ・毎月の全体会議で振り返りを行い、全職員へ共通理解を深めている ・年度末には年間の振り返りを行い、繰り返し発生しないように職員配置や対応の仕方を再確認している